

平成20年度市民満足度調査結果報告書

高 松 市

～ 目 次 ～

調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	1
5	配布・回収方法	1
6	回収状況	1

調査の結果

1	回答者の属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢階層別	2
(3)	職業別	3
(4)	居住年数別	3
2	施策に対する満足度	4
(1)	施策全体の満足度	4
(2)	属性ごとの満足度	5
ア	性別の満足度	5
イ	年齢別の満足度	5
ウ	職業別の満足度	6
エ	居住年数別の満足度	7
オ	居住地区別の満足度	7
(3)	各施策の満足度・不満度	8
ア	各施策の満足度	8
イ	各施策の不満度	10
(4)	施策に対する満足度・不満度の平成20年度と19年度との比較	12
ア	施策に対する満足度	12
イ	施策に対する不満度	13
3	政策に対する重要度と満足度	14
4	自由意見	15

資料

資料1	施策に対する満足度H20年度（満足度の高い順）	17
資料2	施策に対する満足度H19年度（満足度の高い順）	17
資料3	施策に対する不満度H20年度（不満度の高い順）	18
資料4	施策に対する不満度H19年度（不満度の高い順）	18
資料5	施策に対する満足度のH20年度とH19年度との比較	19
資料6	施策に対する不満度のH20年度とH19年度との比較	20
資料7	自由意見（政策別）	21
参考資料	第5次高松市総合計画 施策の大綱	37

調査の概要

1 調査の目的

本市では、昨年4月に、市政運営の基本指針となる第5次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力の下、目指すべき都市像「文化の風かおり 光かがやく 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の意見を今後の市政に反映させるため、第5次高松市総合計画基本構想で施策大綱として定めている23項目の政策・60項目の施策の満足度等を調査したものです。

なお、第5次総合計画スタート前の昨年2月に実施した調査との比較を行いました。

2 調査の対象者

平成21年1月1日現在の住民基本台帳から無作為に満20歳以上の市民2,000人を抽出しました。

3 調査の方法

2で抽出した対象者に、調査票A票またはB票を配布・回収しました。

(1) 施策に対する満足度

第5次高松市総合計画で定める施策(60項目)をまちづくりの目標別にA票・B票に分け、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」のうちから1つを選択してもらいました。

調査票(A票)	調査票(B票)
まちづくりの目標のうち 1 心豊かな人と文化を育むまち 3 健やかにいきいきと暮らせるまち 5 道州制時代に中枢拠点性を担えるまち に該当する施策31項目	まちづくりの目標のうち 2 人と環境にやさしい安全で住みよいまち 4 人がにぎわい活力あふれるまち 6 分権型社会にふさわしいまち に該当する施策29項目

(2) 政策についての重要度(A票・B票共通)

第5次高松市総合計画で定める政策(23項目)の中から、重要と思われる政策を5つ選択してもらいました。

(3) 自由意見(A票・B票共通)

本市の市政などについて、自由に意見を記入してもらいました。

4 調査期間 平成21年1月19日～1月31日

5 配布・回収方法 郵送による

6 回収状況

	配布枚数	回収数	回収率
A 票	1,000枚	383枚	38.3%
B 票	1,000枚	427枚	42.7%
計	2,000枚	810枚	40.5%

調査の結果

回収した調査票を集計し、結果を図表1～17および資料1～7で示しています。

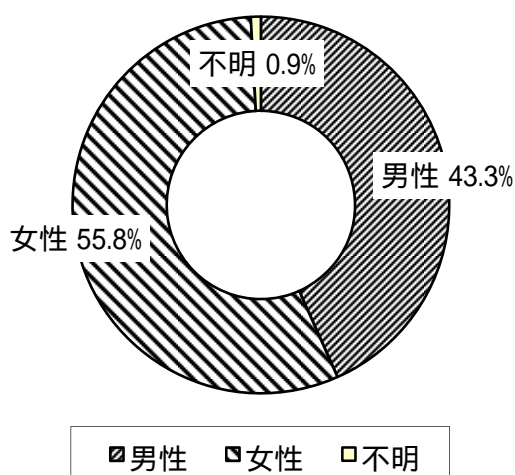
各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

図表 1

回答者の性別

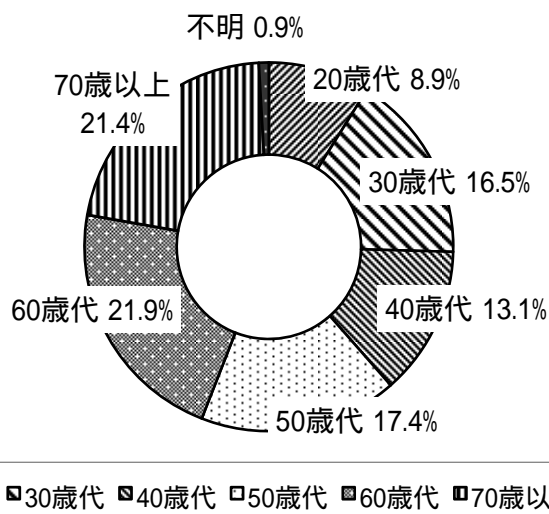


男性が43.3%、女性が55.8%と女性の方が多くなっています。

(2) 年齢階層別

図表 2

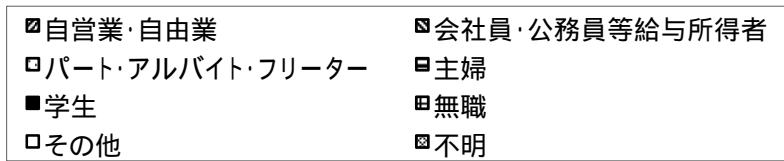
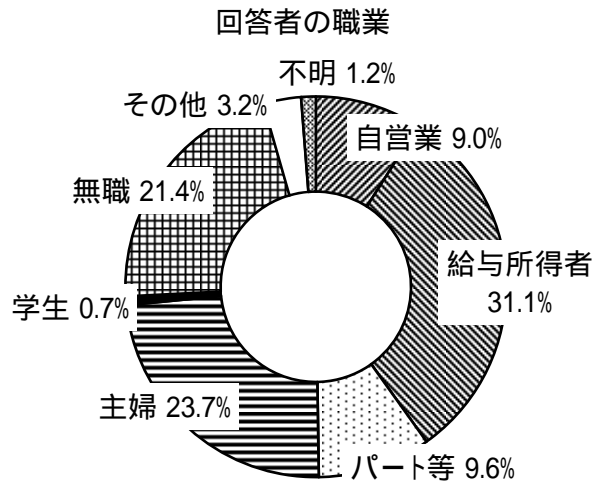
回答者の年齢階層



60歳代が21.9%と最も多く、以下、70歳代以上、50歳代、30歳代、40歳代、20歳代の順になっています。

(3) 職業別

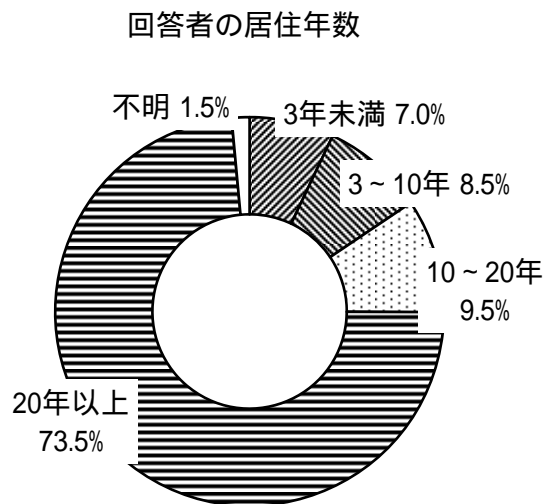
図表 3



会社員・公務員等給与所得者が最も多く、全体の31.1%を占めています。主婦が23.7%とこれに次いで多く、以下順に、無職、パート・アルバイト・フリーターとなっています。

(4) 居住年数別

図表 4

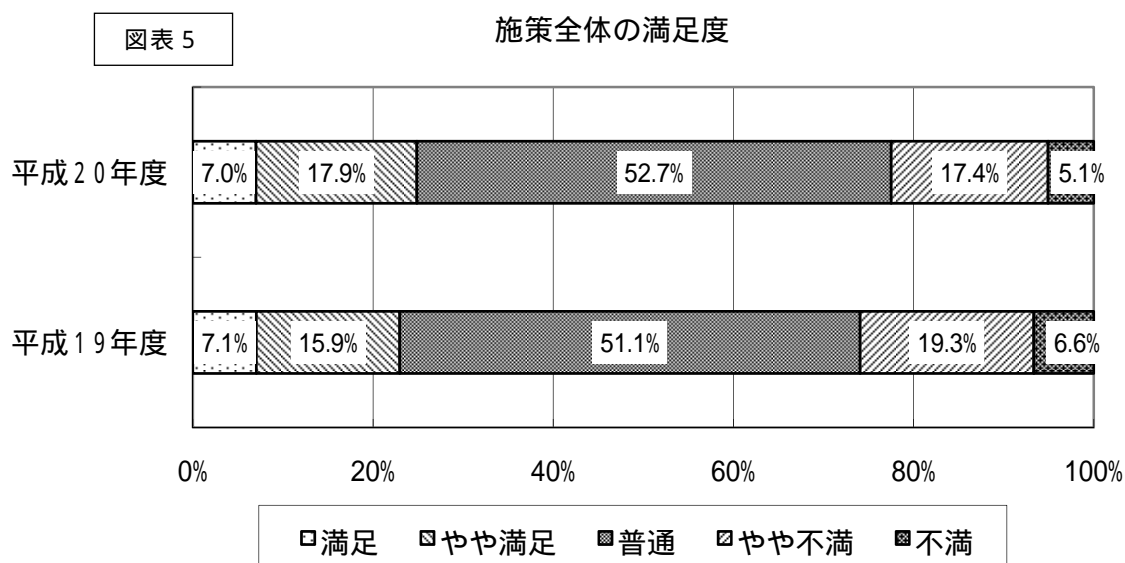


20年以上が73.5%と圧倒的に多く、次いで10年以上20年未満が9.5%で、10年以上市内に居住（合併前の期間を含む）している回答者が8割以上となっています。

2 施策に対する満足度

(1) 施策全体の満足度

60項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度を昨年度と比較しました。



今年度の施策全体で見た「満足」は7.0%、「やや満足」が17.9%で、これらを合計した「満足度」は24.9%となっています。一方、「不満」が5.1%、「やや不満」が17.4%で、これらを合わせた「不満度」は22.5%となっており、「満足度」が「不満度」を上回っています。

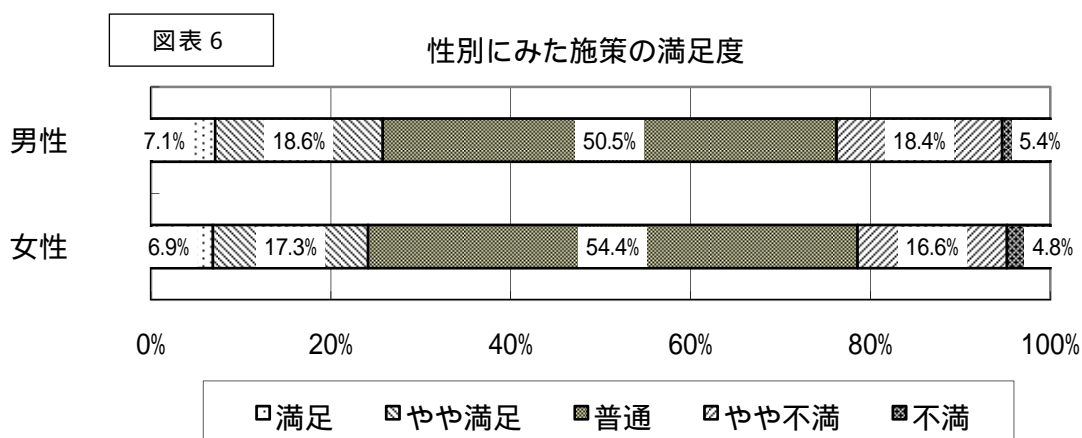
これを昨年度について見ると、「満足」が7.1%、「やや満足」が15.9%で、これらを合計した「満足度」は23.0%、「不満」が6.6%、「やや不満」が19.3%で、これらを合わせた「不満度」は25.9%となっており、「不満度」が「満足度」を上回っていました。

今年度と昨年度を比較してみると、「満足度」が1.9ポイント増加する一方、「不満度」が3.4ポイント減少しています。

(2) 属性ごとの満足度

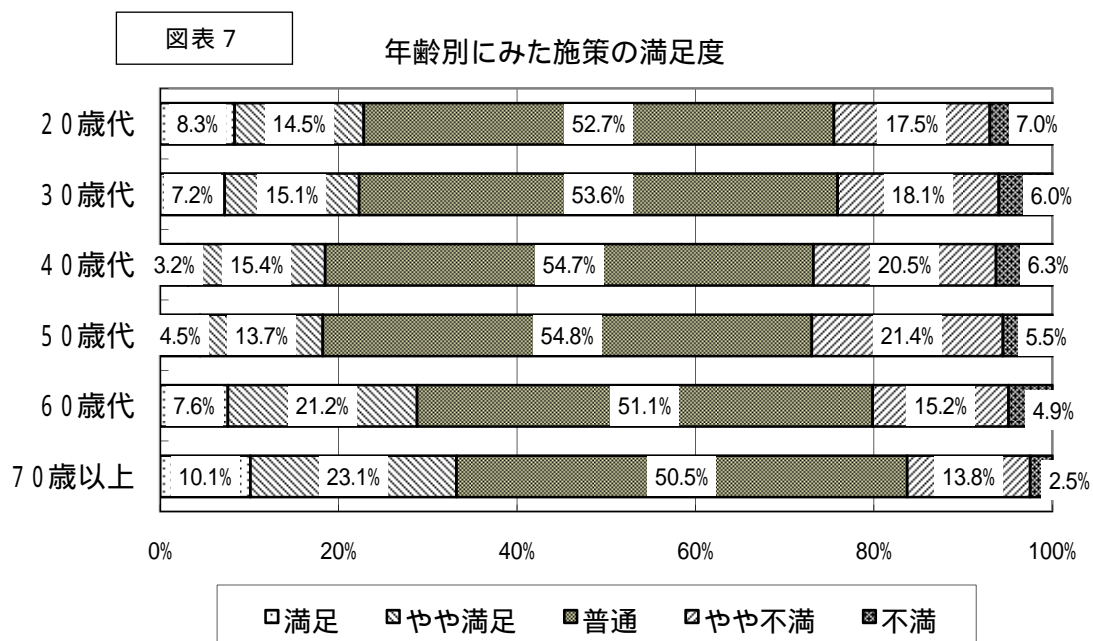
次に、回答者の属性ごとに施策全体の満足度を見ます。

ア 性別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」を見ると、男性が25.7%で、女性の24.2%を上回っています。一方「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」も、男性が23.8%で、女性の21.4%を上回っています。

イ 年齢別の満足度



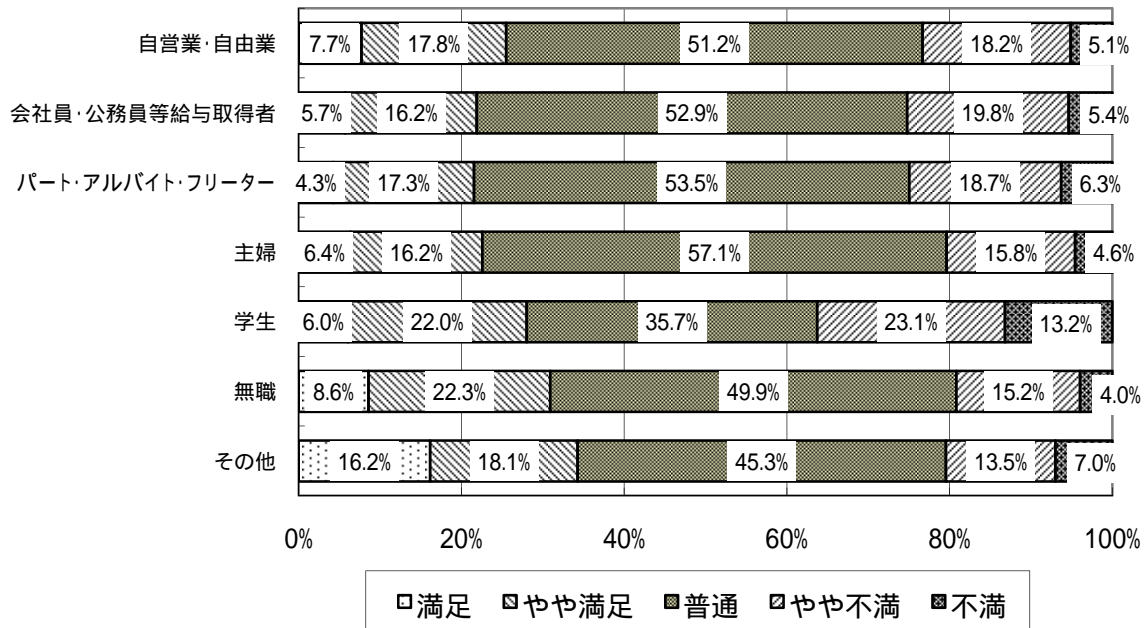
「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、70歳代以上が33.2%で最も高く、次に60歳代が28.8%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、50歳代が26.9%、40歳代が26.8%と高くなっています。

ウ 職業別の満足度

図表 8

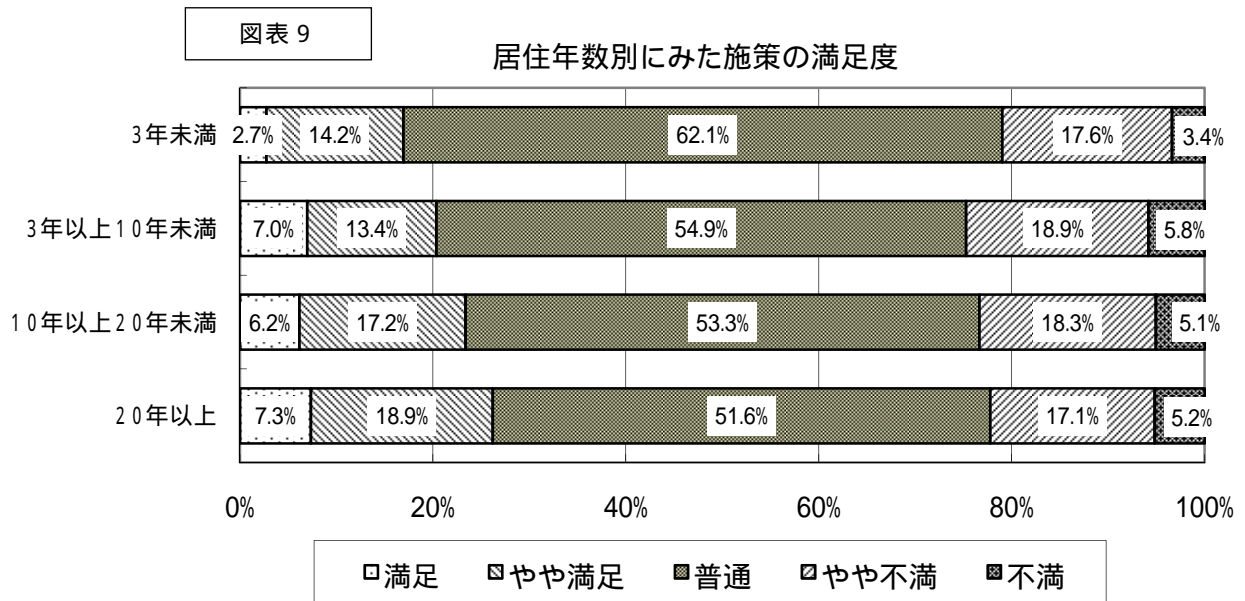
職業別に見た施策の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、その他が34.3%で最も高く、次に無職が30.9%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、学生が36.3%で最も高く、次に会社員・公務員等給与所得者が25.2%、パート・アルバイト・フリーターが25.0%と高くなっています。

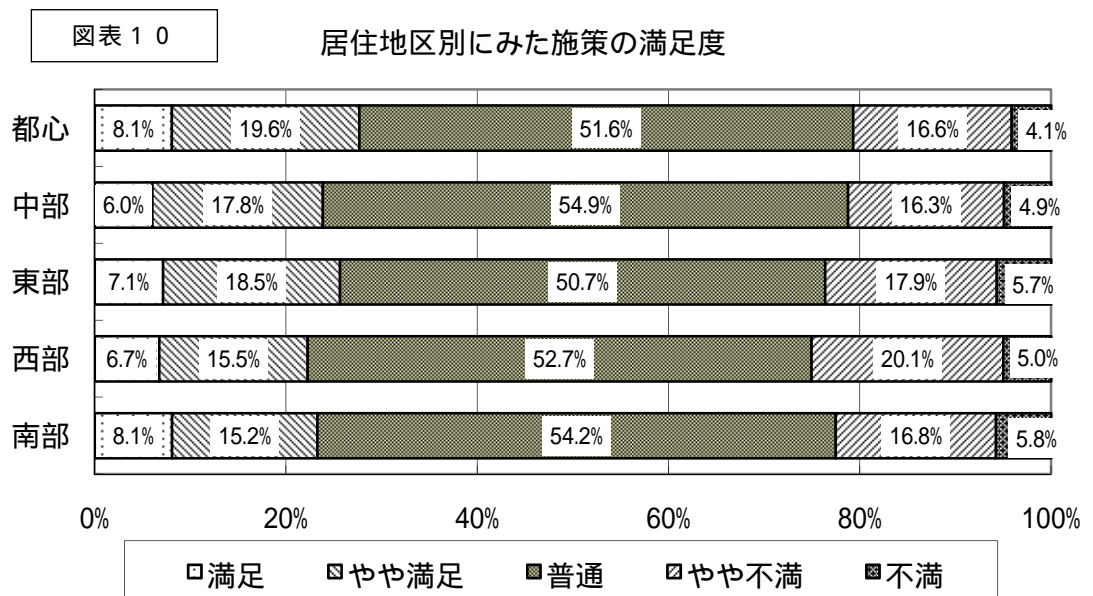
エ 居住年数別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、20年以上が26.2%で最も高く、居住年数が少なくなるほど低くなっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、3年以上10年未満が24.7%で最も高くなっています。

オ 居住地区別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、都心地区が27.7%で最も高く、東部地区、中部地区、南部地区、西部地区の順になっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、西部地区が25.1%で最も高く、東部地区、南部地区、中部地区、都心地区の順になっています。

(3) 各施策の満足度・不満度

ここでは、60項目の各施策に対する満足度と不満度を昨年度と比較しました。

各施策に対し、平成20年度と19年度の調査で「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」と回答した人の割合を、図表11～14で示しています。

各図表では、平成20年度と19年度の、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」の高い順および、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。

ア 各施策の満足度

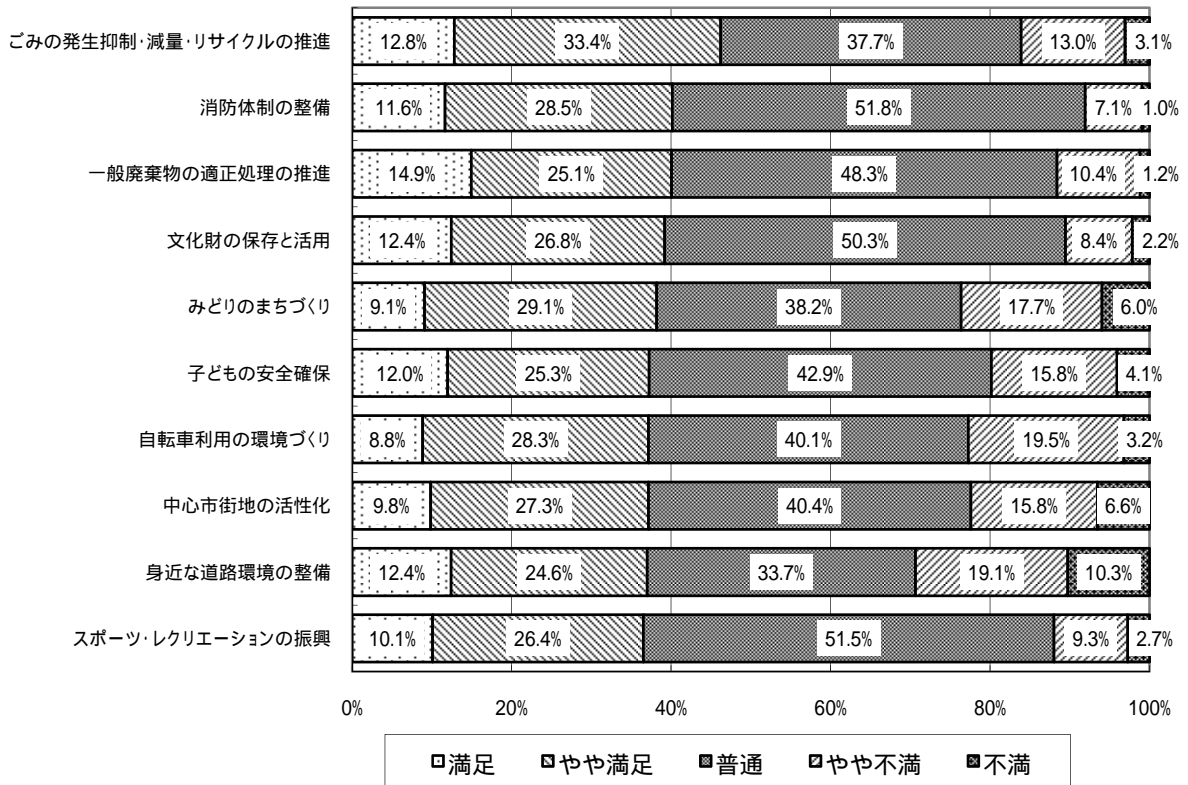
平成20年度の調査結果では、「ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進」の満足度が46.2%で最も高く、2位が「消防体制の整備」の40.1%、3位が「一般廃棄物の適正処理の推進」の40.0%となっています。以下順に、「文化財の保存と活用」、「みどりのまちづくり」、「子供の安全確保」、「自転車利用の環境づくり」、「中心市街地の活性化」、「身近な道路環境の整備」、「スポーツ・レクリエーションの振興」となっています。

平成19年度の調査でも、「ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進」の満足度が42.3%で最も高くなっているほか、20年度とほぼ同じ施策が上位に入っています。

図表 1 1

施策に対する満足度 H 2 0 年度 (満足度の高い上位 1 0 施策)

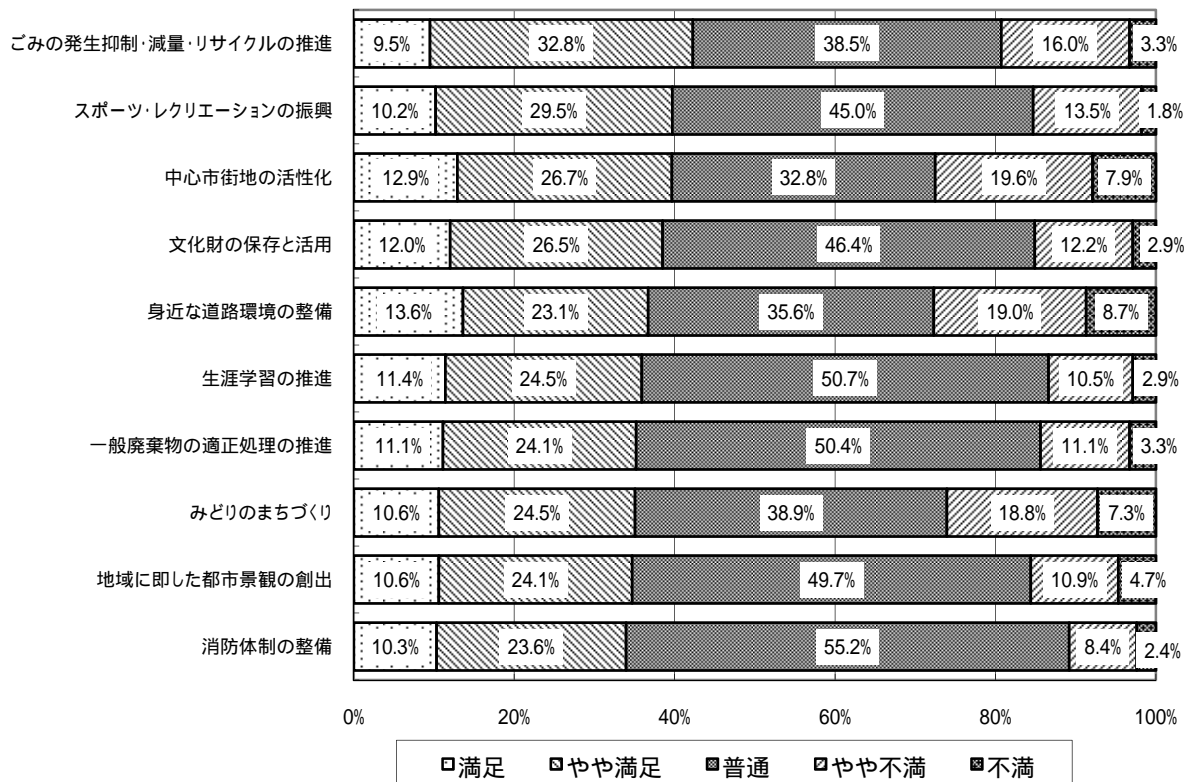
(詳細は資料 1 参照)



図表 1 2

施策に対する満足度 H 1 9 年度 (満足度の高い上位 1 0 施策)

(詳細は資料 2 参照)

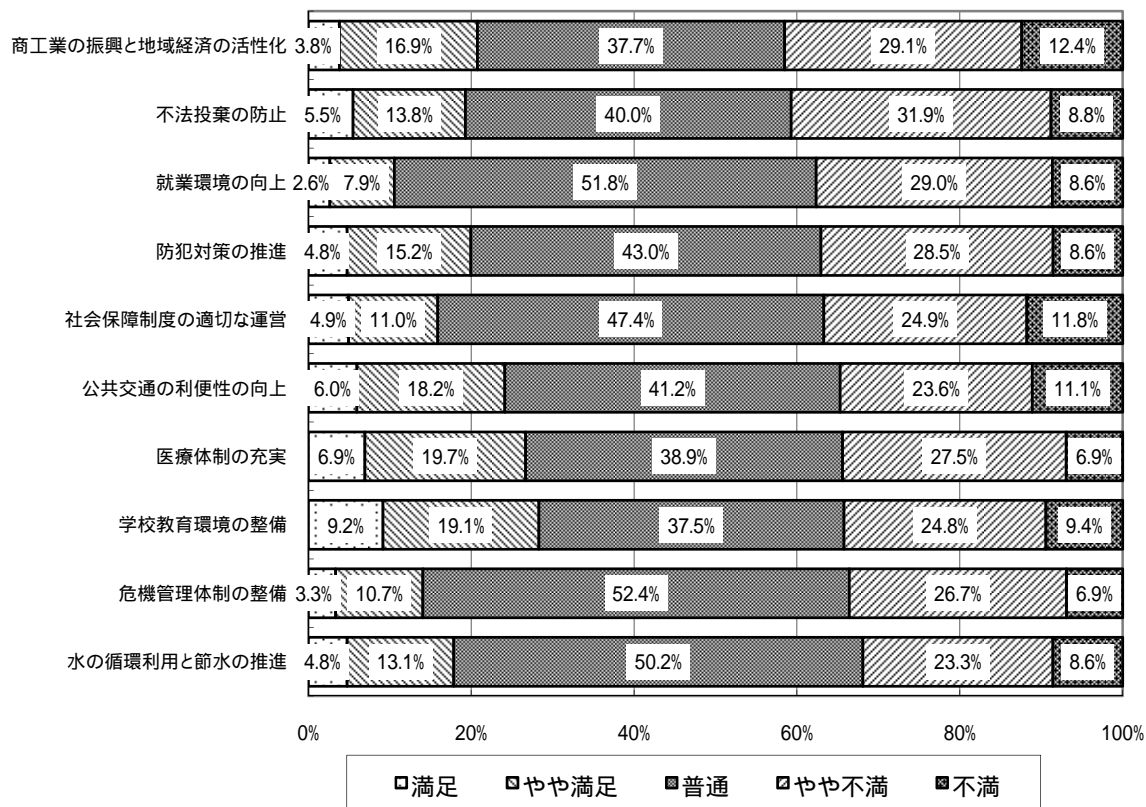


イ 各施策の不満足

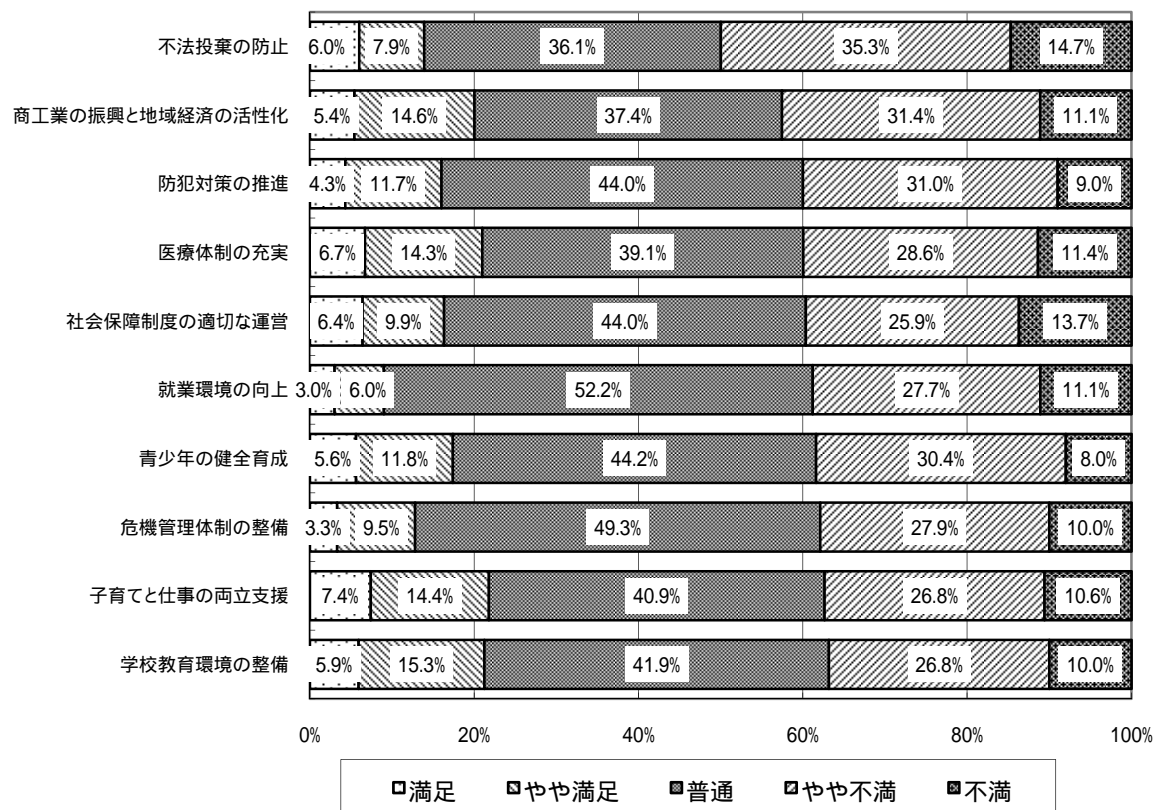
平成 20 年度の調査結果では、「商工業の振興と地域経済の活性化」の不満足度が 41.5% で最も高く、2 位が「不法投棄の防止」の 40.7%、3 位が「就業環境の向上」の 37.6% となっています。以下順に、「防犯対策の推進」、「社会保障制度の適切な運営」、「公共交通の利便性の向上」、「医療体制の充実」、「学校教育環境の整備」、「危機管理体制の整備」、「水の循環利用と節水の推進」となっています。

平成 19 年度の調査でも、20 年度に 2 位である「不法投棄の防止」の不満足度が 50.0% で最も高くなっているほか、20 年度とほぼ同じ施策が上位に入っています。

図表 1 3 施策に対する不満度 H 2 0 年度 (不満度の高い上位 1 0 施策)
(詳細は資料 3 参照)



図表 1 4 施策に対する不満度 H 1 9 年度 (不満度の高い上位 1 0 施策)
(詳細は資料 4 参照)



(4) 施策に対する満足度・不満度の平成20年度と19年度との比較

次に、施策に対する満足度・不満度を平成20年度と19年度の差で比較しました。

図表15では、各施策に対する満足度の、平成20年度と19年度の差の大きい順に、図表16では、各施策に対する不満度の平成20年度と19年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれ5施策を抽出しています。

ア 施策に対する満足度

施策に対する満足度が平成19年度から20年度にかけて最も大きく増加している施策は、「学校教育の充実」で、23.5%から31.1%へ7.6ポイント増加し、順位も23位から15位へ上がっています。このほか、「環境保全活動の推進」、「学校教育環境の整備」、「消防体制の整備」、「自転車利用の環境づくり」が大きく増加しています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「高等教育の充実」で、39.8%から15.6%の減少となっており、続いて「生活困窮者の自立支援」、「スポーツ・レクリエーションの振興」となっています。

図表15

施策に対する満足度の比較（H20とH19の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料5参照）

施策	平成20年度				平成19年度				差 (A-B)
	満足	やや満足	満足度合計 A	順位	満足	やや満足	満足度合計 B	順位	
学校教育の充実	9.7%	21.4%	31.1%	15	6.2%	17.4%	23.5%	23	+7.6
環境保全活動の推進	6.4%	12.9%	19.3%	41	4.9%	7.1%	12.0%	58	+7.4
学校教育環境の整備	9.2%	19.1%	28.3%	20	5.9%	15.3%	21.2%	29	+7.1
消防体制の整備	11.6%	28.5%	40.1%	2	10.3%	23.6%	34.0%	10	+6.2
自転車利用の環境づくり	8.8%	28.3%	37.2%	7	9.0%	22.2%	31.2%	14	+6.0
文化芸術を創造する環境づくり	7.9%	21.6%	29.6%	18	11.1%	20.4%	31.5%	13	-1.9
中心市街地の活性化	9.8%	27.3%	37.2%	8	12.9%	26.7%	39.6%	3	-2.4
スポーツ・レクリエーションの振興	10.1%	26.4%	36.5%	10	10.2%	29.5%	39.8%	2	-3.3
生活困窮者の自立支援	3.6%	11.1%	14.8%	53	6.0%	12.0%	18.0%	39	-3.3
高等教育の充実	5.2%	10.4%	15.6%	51	6.7%	12.3%	19.1%	35	-3.4

イ 施策に対する不満度

施策に対する不満度は、大きく増加しておらず、最も大きい施策でも、「下水道・合併処理浄化槽の整備」で2.5ポイントです。また、不満度が最も減少した施策は「適正な土地利用の推進」で、11.0ポイントの減少、続いて「青少年の健全育成」、「不法投棄の防止」の順となっています。

図表 1 6

施策に対する不満度の比較（H20とH19の差が大きい順 / 上位・下位5施策）

（詳細は資料6参照）

施策	平成20年度				平成19年度				差 (A-B)
	不満	やや不満	不満度合計 A	順位	不満	やや不満	不満度合計 B	順位	
下水道・合併処理浄化槽の整備	17.9%	7.9%	25.7%	17	15.6%	7.7%	23.2%	39	+2.5
身近な道路環境の整備	19.1%	10.3%	29.4%	13	19.0%	8.7%	27.7%	22	+1.6
消費者の権利保護と自立促進	13.4%	3.1%	16.5%	46	10.7%	4.7%	15.3%	52	+1.1
生活衛生の向上	17.4%	5.7%	23.2%	25	18.3%	3.8%	22.1%	41	+1.1
公共交通の利便性の向上	23.6%	11.1%	34.7%	6	23.8%	10.0%	33.7%	11	+1.0
自転車利用の環境づくり	19.5%	3.2%	22.7%	26	23.0%	7.9%	30.9%	16	-8.2
子どもの安全確保	15.8%	4.1%	19.8%	36	23.0%	5.3%	28.3%	19	-8.5
不法投棄の防止	31.9%	8.8%	40.7%	2	35.3%	14.7%	50.0%	1	-9.3
青少年の健全育成	21.0%	7.5%	28.6%	14	30.4%	8.0%	38.3%	7	-9.8
適正な土地利用の推進	15.8%	1.4%	17.2%	44	20.1%	8.1%	28.1%	20	-11.0

3 政策に対する重要度と満足度

図表17では、23の政策を、今後のまちづくりで特に大切と思われる政策として選択された「重要度」（選択率）の順に並べています。

参考として、政策そのものの満足度ではありませんが、各政策に属する施策全体の満足度とその順位を示しています。

図表17 政策の重要度と満足度		参考
政 策	順 位	順 位
	重要度 (選択率)	満足度
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	1 47.8%	11 25.2%
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	2 44.8%	16 20.9%
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	3 44.2%	12 25.2%
いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障害者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	4 43.3%	21 16.9%
水を大切にすまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	5 41.5%	14 22.7%
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	6 37.5%	10 27.0%
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	7 35.4%	8 28.2%
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	8 26.5%	23 10.6%
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	9 22.2%	6 30.7%
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	10 21.2%	15 21.4%
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	11 16.5%	9 27.0%
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	12 13.0%	1 36.2%
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	13 12.1%	17 19.8%
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	14 11.9%	7 29.5%
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	15 10.6%	5 30.9%
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	16 10.6%	4 31.7%
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	17 10.1%	19 17.7%
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	18 7.5%	22 16.3%
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	19 6.5%	2 35.9%
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	20 6.3%	3 32.3%
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	21 4.3%	20 17.1%
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	22 4.3%	18 19.7%
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	23 4.0%	13 24.4%

重要度(選択率)は、設問が複数回答(特に大切と思われる5つの政策を選択)であることから、合計が100%を超える。

政策の重要度は、「健やかに暮らせる環境づくり」が最も高く、47.8%の選択率で、ほぼ半数の人が選択しています。次に「安全で安心して暮らせる環境の整備」が44.8%で2位、以下順に、「生きる力を育む教育の充実」の44.2%、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」の43.3%、「水を大切にすまちづくり」の41.5%となっています。

これらの政策に属する施策の満足度を見ると、「健やかに暮らせる環境づくり」が25.2%で11位、「安全で安心して暮らせる環境の整備」が20.9%で16位、「生きる力を育む教育の充実」が25.2%で12位、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」が16.9%で21位、「水を大切にすまちづくり」が22.7%で14位となっています。

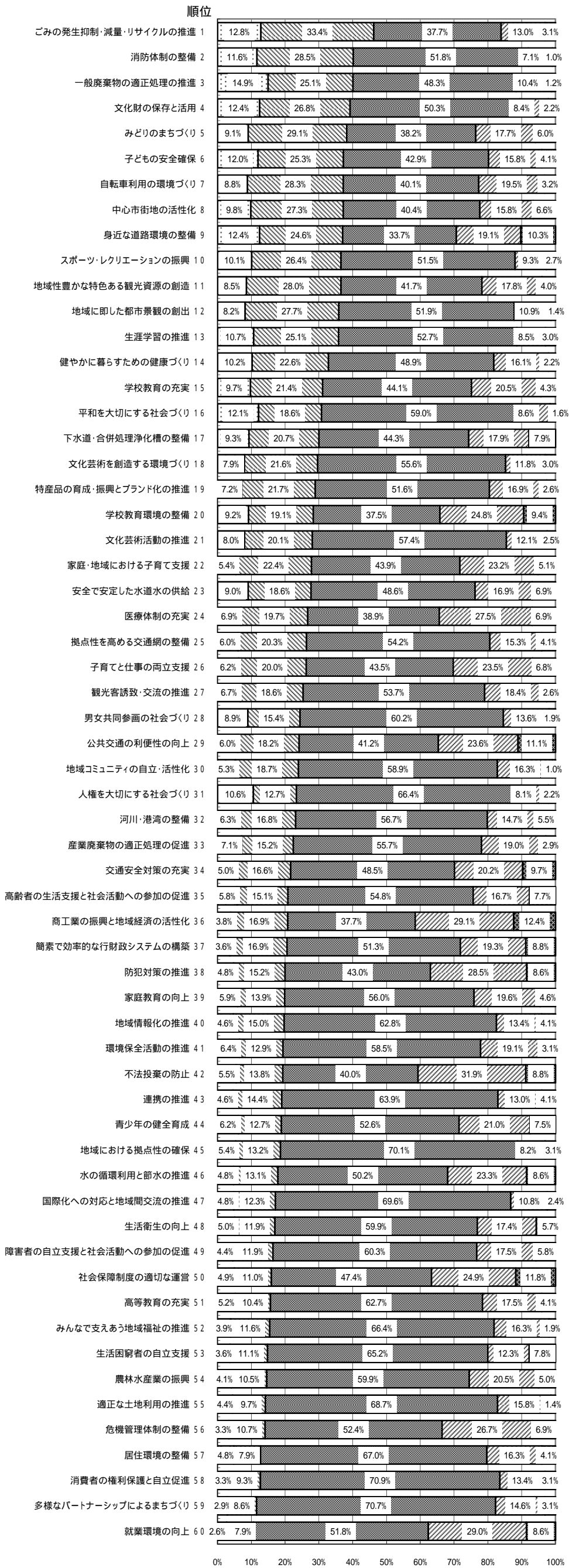
4 自由意見

個別の事業への要望や行財政改革の推進など、様々な意見があったため、明確な傾向を見出すことはできませんが、主な自由意見を政策ごとに分類すると、資料7のとおり、「環境と共生する持続可能な循環型社会の形成」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」、「安全で安心して暮らせる環境の整備」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」、「魅力あふれる観光・コンベンションの振興」、「計画的な市街地の形成」、「社会の変革に即応した行財政運営」への意見が多く、関心の高さが見受けられます。

資料

資料 1

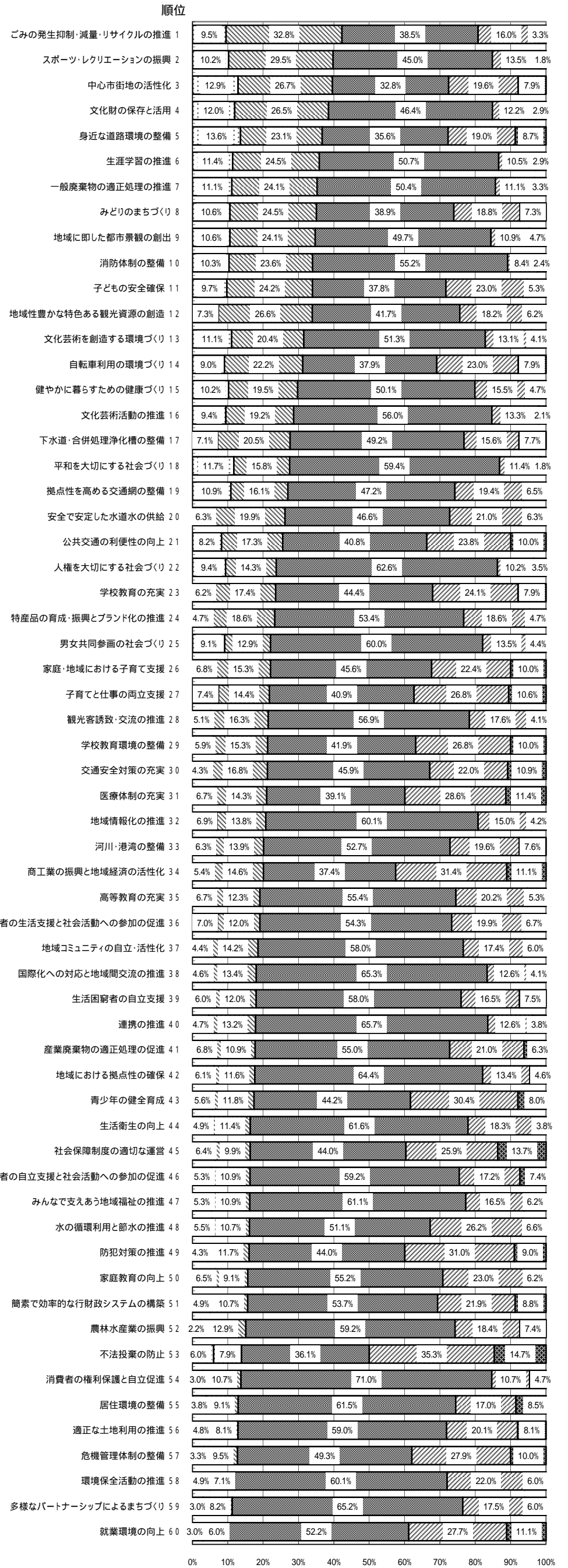
施策に対する満足度H 2 0 年度（満足度の高い順）



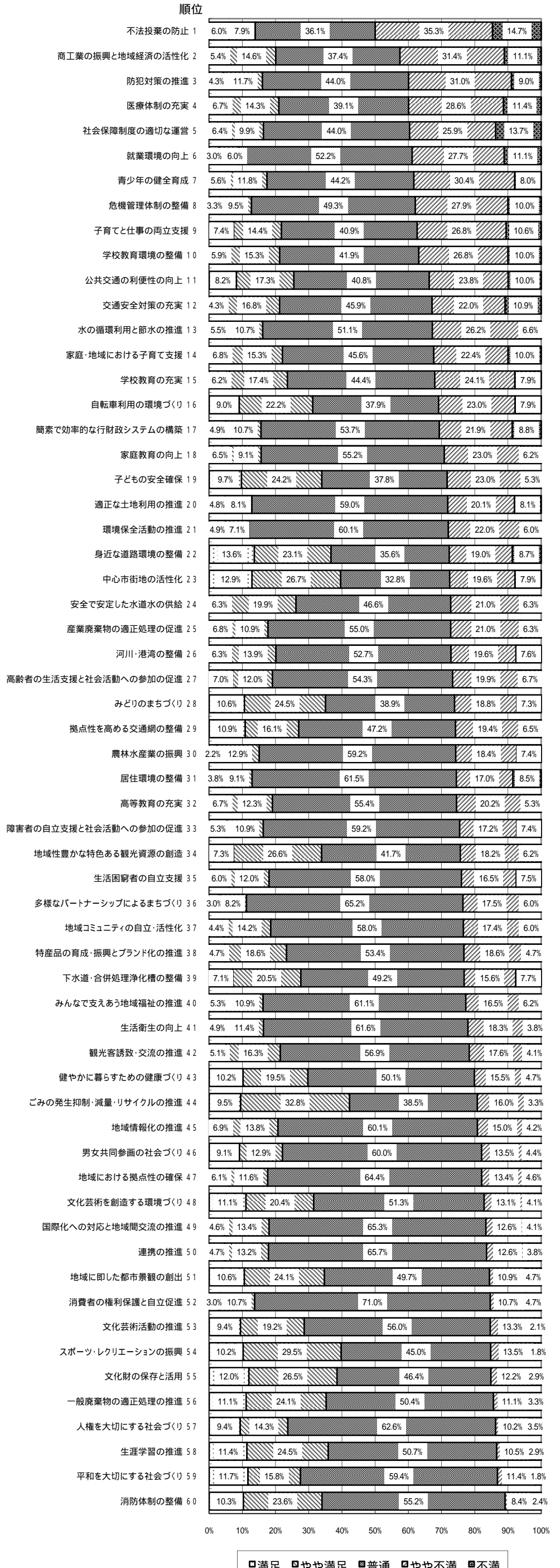
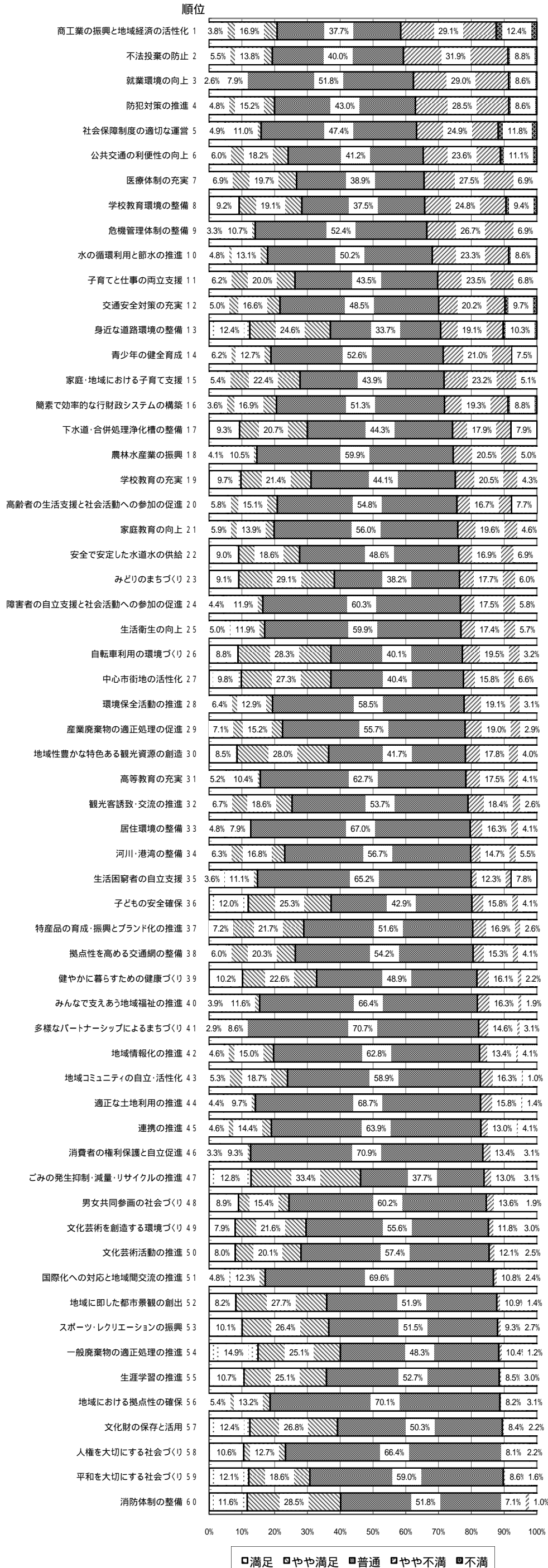
□満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満

資料 2

施策に対する満足度H 1 9 年度（満足度の高い順）



□満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満



施策	平成20年度				平成19年度				差 (A-B)
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
学校教育の充実	9.7%	21.4%	31.1%	15	6.2%	17.4%	23.5%	23	7.6
環境保全活動の推進	6.4%	12.9%	19.3%	41	4.9%	7.1%	12.0%	58	7.4
学校教育環境の整備	9.2%	19.1%	28.3%	20	5.9%	15.3%	21.2%	29	7.1
消防体制の整備	11.6%	28.5%	40.1%	2	10.3%	23.6%	34.0%	10	6.2
自転車利用の環境づくり	8.8%	28.3%	37.2%	7	9.0%	22.2%	31.2%	14	6.0
家庭・地域における子育て支援	5.4%	22.4%	27.8%	22	6.8%	15.3%	22.1%	26	5.7
医療体制の充実	6.9%	19.7%	26.7%	24	6.7%	14.3%	21.0%	31	5.7
特産品の育成・振興とブランド化の推進	7.2%	21.7%	28.9%	19	4.7%	18.6%	23.3%	24	5.6
不法投棄の防止	5.5%	13.8%	19.3%	42	6.0%	7.9%	13.9%	53	5.4
地域コミュニティの自立・活性化	5.3%	18.7%	23.9%	30	4.4%	14.2%	18.5%	37	5.4
簡素で効率的な行財政システムの構築	3.6%	16.9%	20.5%	37	4.9%	10.7%	15.6%	51	4.9
一般廃棄物の適正処理の推進	14.9%	25.1%	40.0%	3	11.1%	24.1%	35.2%	7	4.8
産業廃棄物の適正処理の促進	7.1%	15.2%	22.4%	33	6.8%	10.9%	17.7%	41	4.7
子育てと仕事の両立支援	6.2%	20.0%	26.2%	26	7.4%	14.4%	21.8%	27	4.5
家庭教育の向上	5.9%	13.9%	19.8%	39	6.5%	9.1%	15.6%	50	4.2
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	12.8%	33.4%	46.2%	1	9.5%	32.8%	42.3%	1	3.9
防犯対策の推進	4.8%	15.2%	20.0%	38	4.3%	11.7%	16.0%	49	3.9
観光客誘致・交流の推進	6.7%	18.6%	25.3%	27	5.1%	16.3%	21.4%	28	3.9
子どもの安全確保	12.0%	25.3%	37.2%	6	9.7%	24.2%	33.9%	11	3.3
平和を大切に作る社会づくり	12.1%	18.6%	30.7%	16	11.7%	15.8%	27.5%	18	3.2
みどりのまちづくり	9.1%	29.1%	38.2%	5	10.6%	24.5%	35.1%	8	3.1
健やかに暮らすための健康づくり	10.2%	22.6%	32.8%	14	10.2%	19.5%	29.7%	15	3.1
河川・港湾の整備	6.3%	16.8%	23.1%	32	6.3%	13.9%	20.1%	33	3.0
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	8.5%	28.0%	36.5%	11	7.3%	26.6%	33.9%	12	2.6
下水道・合併処理浄化槽の整備	9.3%	20.7%	30.0%	17	7.1%	20.5%	27.6%	17	2.4
男女共同参画の社会づくり	8.9%	15.4%	24.4%	28	9.1%	12.9%	22.1%	25	2.3
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	5.8%	15.1%	20.8%	35	7.0%	12.0%	19.1%	36	1.8
水の循環利用と節水の推進	4.8%	13.1%	17.9%	46	5.5%	10.7%	16.1%	48	1.7
就業環境の向上	2.6%	7.9%	10.6%	60	3.0%	6.0%	9.0%	60	1.6
青少年の健全育成	6.2%	12.7%	18.9%	44	5.6%	11.8%	17.4%	43	1.5
安全で安定した水道水の供給	9.0%	18.6%	27.6%	23	6.3%	19.9%	26.2%	20	1.5
危機管理体制の整備	3.3%	10.7%	14.0%	56	3.3%	9.5%	12.7%	57	1.3
適正な土地利用の推進	4.4%	9.7%	14.1%	55	4.8%	8.1%	12.9%	56	1.3
地域に即した都市景観の創出	8.2%	27.7%	35.9%	12	10.6%	24.1%	34.7%	9	1.2
連携の推進	4.6%	14.4%	19.0%	43	4.7%	13.2%	17.9%	40	1.1
地域における拠点性の確保	5.4%	13.2%	18.6%	45	6.1%	11.6%	17.6%	42	1.0
商工業の振興と地域経済の活性化	3.8%	16.9%	20.8%	36	5.4%	14.6%	20.1%	34	0.7
文化財の保存と活用	12.4%	26.8%	39.2%	4	12.0%	26.5%	38.5%	4	0.7
生活衛生の向上	5.0%	11.9%	16.9%	48	4.9%	11.4%	16.3%	44	0.6
交通安全対策の充実	5.0%	16.6%	21.6%	34	4.3%	16.8%	21.2%	30	0.4
身近な道路環境の整備	12.4%	24.6%	37.0%	9	13.6%	23.1%	36.7%	5	0.3
多様なパートナーシップによるまちづくり	2.9%	8.6%	11.5%	59	3.0%	8.2%	11.2%	59	0.3
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	4.4%	11.9%	16.4%	49	5.3%	10.9%	16.3%	46	0.1
生涯学習の推進	10.7%	25.1%	35.8%	13	11.4%	24.5%	35.9%	6	-0.1
居住環境の整備	4.8%	7.9%	12.7%	57	3.8%	9.1%	12.9%	55	-0.2
人権を大切に作る社会づくり	10.6%	12.7%	23.3%	31	9.4%	14.3%	23.7%	22	-0.4
社会保障制度の適切な運営	4.9%	11.0%	15.9%	50	6.4%	9.9%	16.3%	45	-0.4
農林水産業の振興	4.1%	10.5%	14.6%	54	2.2%	12.9%	15.1%	52	-0.5
文化芸術活動の推進	8.0%	20.1%	28.0%	21	9.4%	19.2%	28.6%	16	-0.6
拠点性を高める交通網の整備	6.0%	20.3%	26.3%	25	10.9%	16.1%	27.0%	19	-0.7
みんなで支えあう地域福祉の推進	3.9%	11.6%	15.4%	52	5.3%	10.9%	16.2%	47	-0.8
国際化への対応と地域間交流の推進	4.8%	12.3%	17.1%	47	4.6%	13.4%	18.0%	38	-0.9
地域情報化の推進	4.6%	15.0%	19.7%	40	6.9%	13.8%	20.7%	32	-1.0
消費者の権利保護と自立促進	3.3%	9.3%	12.6%	58	3.0%	10.7%	13.7%	54	-1.0
公共交通の利便性の向上	6.0%	18.2%	24.1%	29	8.2%	17.3%	25.5%	21	-1.4
文化芸術を創造する環境づくり	7.9%	21.6%	29.6%	18	11.1%	20.4%	31.5%	13	-1.9
中心市街地の活性化	9.8%	27.3%	37.2%	8	12.9%	26.7%	39.6%	3	-2.4
スポーツ・レクリエーションの振興	10.1%	26.4%	36.5%	10	10.2%	29.5%	39.8%	2	-3.3
生活困窮者の自立支援	3.6%	11.1%	14.8%	53	6.0%	12.0%	18.0%	39	-3.3
高等教育の充実	5.2%	10.4%	15.6%	51	6.7%	12.3%	19.1%	35	-3.4

施策	平成20年度				平成19年度				差 (A-B)
	やや不 満	不満	不満度 合計A	順位	やや不 満	不満	不満度 合計B	順位	
下水道・合併処理浄化槽の整備	17.9%	7.9%	25.7%	17	15.6%	7.7%	23.2%	39	2.5
身近な道路環境の整備	19.1%	10.3%	29.4%	13	19.0%	8.7%	27.7%	22	1.6
消費者の権利保護と自立促進	13.4%	3.1%	16.5%	46	10.7%	4.7%	15.3%	52	1.1
生活衛生の向上	17.4%	5.7%	23.2%	25	18.3%	3.8%	22.1%	41	1.1
公共交通の利便性の向上	23.6%	11.1%	34.7%	6	23.8%	10.0%	33.7%	11	1.0
連携の推進	13.0%	4.1%	17.1%	45	12.6%	3.8%	16.5%	50	0.6
農林水産業の振興	20.5%	5.0%	25.5%	18	18.4%	7.4%	25.8%	30	-0.2
観光客誘致・交流の推進	18.4%	2.6%	21.0%	32	17.6%	4.1%	21.7%	42	-0.7
文化芸術活動の推進	12.1%	2.5%	14.6%	50	13.3%	2.1%	15.3%	53	-0.8
水の循環利用と節水の推進	23.3%	8.6%	31.9%	10	26.2%	6.6%	32.8%	13	-0.9
商工業の振興と地域経済の活性化	29.1%	12.4%	41.5%	1	31.4%	11.1%	42.5%	2	-1.0
就業環境の向上	29.0%	8.6%	37.6%	3	27.7%	11.1%	38.9%	6	-1.2
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	17.5%	5.8%	23.3%	24	17.2%	7.4%	24.6%	33	-1.2
地域情報化の推進	13.4%	4.1%	17.5%	42	15.0%	4.2%	19.2%	45	-1.7
健やかに暮らすための健康づくり	16.1%	2.2%	18.3%	39	15.5%	4.7%	20.1%	43	-1.8
生涯学習の推進	8.5%	3.0%	11.5%	55	10.5%	2.9%	13.4%	58	-1.9
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	16.7%	7.7%	24.4%	20	19.9%	6.7%	26.7%	27	-2.3
文化芸術を創造する環境づくり	11.8%	3.0%	14.8%	49	13.1%	4.1%	17.2%	48	-2.4
みどりのまちづくり	17.7%	6.0%	23.6%	23	18.8%	7.3%	26.1%	28	-2.5
男女共同参画の社会づくり	13.6%	1.9%	15.4%	48	13.5%	4.4%	17.9%	46	-2.5
簡素で効率的な行財政システムの構築	19.3%	8.8%	28.2%	16	21.9%	8.8%	30.7%	17	-2.5
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	17.8%	4.0%	21.8%	30	18.2%	6.2%	24.4%	34	-2.6
学校教育環境の整備	24.8%	9.4%	34.2%	8	26.8%	10.0%	36.9%	10	-2.6
一般廃棄物の適正処理の推進	10.4%	1.2%	11.6%	54	11.1%	3.3%	14.4%	56	-2.8
消防体制の整備	7.1%	1.0%	8.1%	60	8.4%	2.4%	10.9%	60	-2.8
防犯対策の推進	28.5%	8.6%	37.1%	4	31.0%	9.0%	39.9%	3	-2.9
平和を大切に作る社会づくり	8.6%	1.6%	10.2%	59	11.4%	1.8%	13.2%	59	-2.9
社会保障制度の適切な運営	24.9%	11.8%	36.7%	5	25.9%	13.7%	39.7%	5	-2.9
交通安全対策の充実	20.2%	9.7%	29.9%	12	22.0%	10.9%	32.9%	12	-3.0
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	13.0%	3.1%	16.1%	47	16.0%	3.3%	19.2%	44	-3.1
スポーツ・レクリエーションの振興	9.3%	2.7%	12.0%	53	13.5%	1.8%	15.2%	54	-3.2
地域に即した都市景観の創出	10.9%	1.4%	12.2%	52	10.9%	4.7%	15.6%	51	-3.4
国際化への対応と地域間交流の推進	10.8%	2.4%	13.3%	51	12.6%	4.1%	16.7%	49	-3.4
安全で安定した水道水の供給	16.9%	6.9%	23.8%	22	21.0%	6.3%	27.2%	24	-3.4
人権を大切に作る社会づくり	8.1%	2.2%	10.3%	58	10.2%	3.5%	13.7%	57	-3.4
特産品の育成・振興とブランド化の推進	16.9%	2.6%	19.6%	37	18.6%	4.7%	23.3%	38	-3.7
高等教育の充実	17.5%	4.1%	21.6%	31	20.2%	5.3%	25.5%	32	-3.9
生活困窮者の自立支援	12.3%	7.8%	20.1%	35	16.5%	7.5%	24.0%	35	-4.0
家庭・地域における子育て支援	23.2%	5.1%	28.3%	15	22.4%	10.0%	32.4%	14	-4.1
危機管理体制の整備	26.7%	6.9%	33.6%	9	27.9%	10.0%	37.9%	8	-4.4
みんなで支えあう地域福祉の推進	16.3%	1.9%	18.2%	40	16.5%	6.2%	22.7%	40	-4.5
文化財の保存と活用	8.4%	2.2%	10.5%	57	12.2%	2.9%	15.2%	55	-4.6
家庭教育の向上	19.6%	4.6%	24.1%	21	23.0%	6.2%	29.2%	18	-5.1
中心市街地の活性化	15.8%	6.6%	22.4%	27	19.6%	7.9%	27.6%	23	-5.2
居住環境の整備	16.3%	4.1%	20.3%	33	17.0%	8.5%	25.5%	31	-5.2
産業廃棄物の適正処理の促進	19.0%	2.9%	21.9%	29	21.0%	6.3%	27.2%	25	-5.3
医療体制の充実	27.5%	6.9%	34.4%	7	28.6%	11.4%	39.9%	4	-5.5
環境保全活動の推進	19.1%	3.1%	22.2%	28	22.0%	6.0%	28.0%	21	-5.8
多様なパートナーシップによるまちづくり	14.6%	3.1%	17.7%	41	17.5%	6.0%	23.6%	36	-5.8
地域コミュニティの自立・活性化	16.3%	1.0%	17.2%	43	17.4%	6.0%	23.4%	37	-6.2
拠点性を高める交通網の整備	15.3%	4.1%	19.5%	38	19.4%	6.5%	25.8%	29	-6.4
地域における拠点性の確保	8.2%	3.1%	11.3%	56	13.4%	4.6%	17.9%	47	-6.7
河川・港湾の整備	14.7%	5.5%	20.2%	34	19.6%	7.6%	27.2%	26	-7.0
子育てと仕事の両立支援	23.5%	6.8%	30.3%	11	26.8%	10.6%	37.4%	9	-7.1
学校教育の充実	20.5%	4.3%	24.9%	19	24.1%	7.9%	32.1%	15	-7.2
自転車利用の環境づくり	19.5%	3.2%	22.7%	26	23.0%	7.9%	30.9%	16	-8.2
子どもの安全確保	15.8%	4.1%	19.8%	36	23.0%	5.3%	28.3%	19	-8.5
不法投棄の防止	31.9%	8.8%	40.7%	2	35.3%	14.7%	50.0%	1	-9.3
青少年の健全育成	21.0%	7.5%	28.6%	14	30.4%	8.0%	38.3%	7	-9.8
適正な土地利用の推進	15.8%	1.4%	17.2%	44	20.1%	8.1%	28.1%	20	-11.0

政 策 (主 な 分 野)	意見の数
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	2
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	1
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	9
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	6
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	2
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	14
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	14
水を大切にすまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	13
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	33
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	15
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	9
いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障害者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	22
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	18
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	4
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	4
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	3
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	11
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	11
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	18
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	8
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	12
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	8
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	33
その他	28
合 計	298

政 策	自 由 意 見
1 基本的人権を尊重する社会の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平和を大切にすると社会づくり、バランスのとれた平和啓発を。 ・ 人間の命の大切さを基本に置いた市政を。
2 男女共同参画社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男女共に十分に働ける場所、企業誘致が必要だと思う。
3 生きる力を育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未成年の喫煙を防止するために、店での購入もタスポの提示を条例で義務化してほしい。 ・ 教員が生徒よりも遅く出勤している。新しい校舎と古い校舎との環境の格差。もっと血税を有効に使ってほしい。 ・ 教育委員会事務局などの職員削減、問題のある保護者指導、教職員の指導力向上、研修体制の充実、幼保一元化の推進、高松第一高等学校の県立移管を。 ・ 高松市では乳幼児期の教育は経費の上でも軽視されている。保育、教育の質がこれ以上低下しないように公立幼稚園などの教員配置を国の設置基準に満たせるようにしてほしい。 ・ 複数担任ではなく一人の担任が責任を持って教育できる数の学級定員にしてほしい。 ・ 教員を支えるスタッフの増員が必要だと考える。 ・ 小学校の教員を増員し、短い授業時間の中で手厚い指導を希望します。 ・ 地道な国づくりのために家族愛、地域愛、愛国心を養う青少年教育に注力してほしい。 ・ 県外大学に入れるのはお金がかかるので香川大学への入学が他県よりも優位にならないものか。
4 心豊かな生涯学習社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民文化センター南側の体育館使用に関して、事務所の対応が傲慢な感じで、二度と話したくないイメージを持った。 ・ 現在サッカースポーツ少年団は河川敷で練習をしています。駐車場が少ないので空港公園内にあるサッカー場を使用できるようにしてほしい。 ・ スポーツ活動で子どもの意見がとりあってもらえず、本当にスポーツ、レクリエーションの活動の推進が行われているのか疑問に思う。 ・ 現在小中学校統合が進められているが空いた学校や体育館などを生涯スポーツ・生涯学習の場に提供してほしい。 ・ ボール使用禁止の公園では遊べないので学校を開放してボール遊びができるようにしてほしい。 ・ 生涯学習などの講座は日中が多いため仕事をしている人は参加しにくい。
5 地域に根ざした文化芸術の創造と振興	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他県、他都市と比較し優位に立てる政策を。そのためには高松の歴史と地理上の利点を追求すべきだ。 ・ 子どもたちが自分が生まれ育った土地が「故郷」であると実感できる町であってほしい。

政 策	自 由 意 見
6 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬戸内海気候で日照時間が長い地域なので太陽光発電システム等太陽光利用の普及率が世界一になるような環境先進地にすればいいのではないか。 ・ 日陰をつくる街路樹ではなく小花を植え替えるようにしてはどうか。 ・ 道路の中央分離帯の樹木や花が以前はきれいだったが最近は汚れている。 ・ 低炭素社会を実現させる取組みをしてください。 ・ ごみ運搬業者がごみを落としながら走っているがごみはそのまま放置されている。 ・ 環境のよい街づくりを積極的に進めてほしい。 ・ 破碎ごみ収集日を増やしてほしい。 ・ 不法投棄などが多い山間部分などのパトロールを強化してほしい。 ・ ごみの分別、リサイクルが不十分。 ・ 不況の現在、経済・就労はもちろん重要ですが基本的、普遍的に大事なことは教育だと思う。高松市国分寺町（東大谷ごみ集積場）は常にごみがある。ごみを出す者に非はあるが高松市はそれを許しているのか。 ・ ごみの減量化のためにごみ袋の有料化には賛成だが二酸化炭素排出や温暖化を問題化すべきではない。 ・ まじめにごみの分別をしてもビンや缶と一緒に集められたり分別されていなかったりと本当にリサイクルされているのか疑いたくなる場合があります。 ・ ごみの収集時間について、ごみ収集ステーションを作っているいつでもごみを出せるようにしてくれると助かる。 ・ 住んでいる人が安心して住める環境づくりに主眼を置いてほしい。交通や開発はもう充分なのでハードよりソフト面でもっと充実したものにしてほしい。ものより人だと思う。
7 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私の団地の集中浄化槽が寿命を超えています。下水道の早期普及をお願いします。 ・ 高齢者の一人暮らしの家が様々な理由で家に住まなくなり空家が多くなっている。 ・ 福祉政策（市営住宅などの改築、整理など） ・ 下水道工事で配管工事をして無駄です。合併処理浄化槽整備でよいのでは。 ・ 下水道がこない地区ではお金を集めて集中浄化槽をつけているが、料金も高めである。そういうところに負担金の補助があれば助かるのでは。 ・ 1年以内に下水道が通るという事で浄化槽の補助金が出なかった。浄化槽を購入した上、下水道工事に一部自己負担で納得いかない。

政 策	自 由 意 見
7 豊かな暮らしを支える生活環境の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣の下水道整備ができていないため、悪臭、虫など不快なことが多い。下水道代を払っていても不公平を感じる。 ・ 子どもが遊べる公園を増やしてほしい。 ・ 合併により新高松市の公園が荒れ放題です。 ・ 特色ある住みやすい町、市づくりをしていただきたいと思います。 ・ 道路整備は進んでいる方だと思われませんが、用水路の柵や蓋がなく非常に危険です。毎日怖い思いをしながら側を利用しています。 ・ 下水道整備説明の不足。 ・ 台風のために浸水する地域で、道路の排水口が小さすぎたり数が少ないために浸水の被害が出ていると思う。降水の処理に限界があるのではないか。 ・ 公園や道路は整備されているが空地がなくなって駐車スペースがなくて困っている。公園の横に無料駐車場などの駐車スペースを考えてください。
8 水を大切にすまらづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 治水、高潮、渇水対策を進めていただきたい。 ・ 毎年水不足で全国でも有名になっているが、私たちの日ごろからの心がけと、各市町・県とタイアップした行政の取り組みをもっと考えるべきだと思う。 ・ 水不足が切実であるにもかかわらずプラスチックごみを洗浄させての収集は問題があるのでは。 ・ 水不足が毎年問題になっているが海水を真水にする研究を徹底し事業化すべき。 ・ 水の安定給水ができるような事業を進めてください。 ・ 節水対策のため池とか井戸とかをもっと誰でも効率よく活用できるようにしてほしい。 ・ 水不足について周知するのみでどのようにすれば節水が可能か、具体的な指導が不足している。地球温暖化対策なども指導不足。全体的に実施内容の具体的な指導、点検が不足している。 ・ 水不足対策のための広報記事に年少児にもわかりやすいイラストを使った広告があり、指導しやすかった。 ・ 水不足に関して、高知の早明浦ばかりに頼っていないで県で対策する必要があると思う。 ・ 昔から水不足であるのに浄水施設などで緊急時用に水を調達できるようなシステムを作れないのか。 ・ 節水のために節水型洗濯機や食洗器の購入補助などの取組みが不十分です。 ・ 食器洗い乾燥機の助成金制度を希望（松山は早くから取り組んでいる）。 ・ サンポートの建設にお金をかける予算を海水を真水に変える装置の予算に使ってほしかった。

政 策	自 由 意 見
<p>9 安全で安心して暮らせる環境の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の避難場所の耐震チェック結果を開示しなければ、不安であるので理解・協力も得られず改善が進まないのでは。 ・ 防潮堤など高潮関連施設の整備。 ・ 交通ルールの徹底。 ・ 子どもや高齢者が安心して道を歩ける街づくりに取り組んでほしい。 ・ 公立小中学校の教師がサラリーマン化し、かつ忙しいことから、地域とのつながりや防犯等について、もっと市政全般でフォローしてほしい。 ・ 子どもたちが自由に安心して遊べるように学校運動場開放などの環境を整えるべきだ。公園などもボランティアなどにより安全に遊べるようにすれば心豊かな子どもたちに育つのではないか。 ・ 交通安全や犯罪防止のためにも細い道路でも住宅地であれば街路灯を設置してほしい。 ・ 旧11号の交差点では市道から出る車と旧道から市道に入る車とがいつも重なってしまいよけるスペースがないので危ない。せめて市道側に感知信号でもあれば子どもたちも危なくないのに。行政は危ないところでも死亡事故がない限り動かないのでは。 ・ 台風での水害対策や耐震化の遅れなどは高松市が早急に対応すべき問題だと思う。市民が安心して暮らせる地域環境の整備を要望します。 ・ 公共建築物（学校、保育所）などの耐震化を早く進めてもらいたいです。 ・ 学校の給食の安全性についてかなりの不安があります。 ・ 食の安全を徹底的に取り締まってほしい ・ 新型インフルエンザ流行時に、市がどの様に対応するか、市民はどのような行動をとればいいのか、今特に不安を感じています。防災マップを配布したように何らかの方法で市民に広く伝えていただきたいです。 ・ 防犯のためにも住宅街に街路灯を増やしてほしい。 ・ 近所の5又路は小さい事故が絶えない。関係筋に話をしても一向に改善が見られない。点滅信号の設置をお願いしたい。 ・ 近所の公園のエコ構造トイレだが心無いものによっていたずらをされている。駐在所に行っても不在が多いので、警察官による巡回をお願いしたい。 ・ 高松市民の高齢化により、近隣でも付き合いがなくなりコミュニティが気を配っても一部の人にとどまり隣がどうなっているかわからない状態。 ・ 外灯が消えかかっているそのままになっていたり、汚れていて暗くて用をなさない場所がある。年1度は点検してほしい。 ・ 警察官が甘く、交通安全がなっていない。

政 策	自 由 意 見
<p>9 安全で安心して暮らせる環境の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 香川町の空港通りで小学生の登下校時に交通整理をしてほしい。 ・ 公共事業で車道の増延長は必要ないと思う。それより歩道、自転車道を増加、充実させて交通事故防止に努めてほしい。町の保安灯が少なく夜道を安全に安心して歩ける町づくりを推進してほしい。 ・ 高松市民の交通マナーの悪さ。 ・ 高松市は道路交通マナー、駐車マナーが悪いと思います。 ・ 中高生の交通マナーが悪いのもっと指導すべきだ。 ・ 気候、風土と生活しやすい高松であるため環境問題、災害問題など危険意識が薄いように思われる。もっと真剣に住民全員が考えていける行政を期待します。 ・ 私の地区は大雨のたびに水におびえています。また、今回不必要にも水路が集中される模様です。小さなポンプ場を作りよしとせず、山から海まで一体となった政策を求めます。 ・ 緑あふれる公園が少ない。子育ての広場として市営の施設は充実しているが外でのびのびと遊ばせられるような公園が少ない。これだけ喫煙マナーを問われる時代に分煙、禁煙の条例がつかられないのはおかしい。 ・ 道路や下水道などの生活環境はかなり整っていると思いますが、子どもを安心して育てられる環境（防犯、不審者対策など）にもう少し手を加えていただきたいです。 ・ 小学校の通学時間と通勤車両の時間帯が重なり、危険な場所がある。 ・ 無駄な工事のせいで道がでこぼこしている。 ・ 道路の補修工事に時間がかかりすぎている。特に歩行者用道路は工事で余計に道が悪くなっている。 ・ 交通量の多い場所での白線やマークが消えかかっているところがある。 ・ 災害にかかわるもの以外、箱物・公共事業はすべて停止。
<p>10 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 共稼ぎで希望する人が保育所に入れない状況なのに、生活保護の子どもが保育所に入っている。親が働いていないのになぜ保育所に入れるのか。もし親が少しでも収入があるのならその分保護費から差し引いているのか。私たちの税金なのでちゃんと調べて下さい。 ・ 小学校の放課後の保育室に希望する家庭の子ども全員が入れるようにしてほしい。空き教室が多くあると思うし、いろいろプール金もあると思うので人を雇ってほしい。 ・ 里帰り出産の人も公費負担にしてほしい。 ・ 留守家庭児童会について有料にするのはおかしい。払える人にしか子どもを守ってもらえない制度に疑問を感じる。 ・ 乳幼児の予防接種問診表はその時期の都度送付してほしい。保健センターの手抜きではないでしょうか。

政 策	自 由 意 見
10 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所の入所について、条件が多すぎる。簡単に入れない。地区外に行くのはどうかと思う。 ・ 未来のために子どもたちを増やす努力をしてください。その一つで「特定不妊治療助成」は現在1年度あたり20万までとされているが、全額負担までとはいかないが1回の治療についての負担にしてもらいたい。この治療は、とても難しく辛い大変な治療です。その上金額も高く、保険もききません。一人でも未来を背負っていく子どもたちが増えるなら、そちらにもっと力を入れてください。努力している人を助けてください。 ・ 高齢者にばかり予算をつけるのではなく子どもを安心して産み育てられる予算をつけてほしい。少子化対策をしっかりやってほしい。 ・ 子どもが健やかに育つために、子どもたちのスポーツ広場や学童クラブに運動場を用意するなど、スポーツのできる場所と指導者をつけることで、健全な学び舎と環境づくりをする必要がある。 ・ 子育て支援の拡充、特に保育園の定員がいっぱいで入れず、待機しなければならぬ状況を改善してもらいたい。 ・ 子育てと仕事の両立をよく耳にしますが、子どもたちと接する現場で保育サービスが充実しすぎると、親子の関係が稀薄になることを助長しているのではないかとギャップを感じる。親子関係の確立、大人や目上の人との健全な関係が築ける働きが重要だと思う。 ・ 子育て世代として働きながら安心して子育てできる環境が充実することを望んでいる。乳児医療や子育て相談や検診、また休日夜間の医療対応などには大変感謝している。 ・ 保育料を無料にしたり、子育て中の人に対して相談所を設けて悩みを軽減するなどきめ細やかな対応を望む。 ・ 少子化対策について、経済的な支援を含めた対策を。また保育所の増園をお願いします。 ・ 共働きの家庭に対し保育料を無料にし、子どもを一人でも多く生めるような受け皿を作ってほしい。老人ばかりの世の中になり少子化は止められないのではないかと。
11 健やかに暮らせる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間救急医療は、とても心強い体制で感謝しています。 ・ 救急車使用の場合または第三次救急病院の時間外診療の場合、特別料金加算を実施することで件数が減少するのではないかと。 ・ 市民病院は病室からの駐車場が遠かったり、玄関が暗かったりして印象が悪かった。早期に新病院の着工と完成を望みます。 ・ 救急医療に力を入れ、個人病院も夜間診療に携わってほしい。 ・ 救命救急、夜間救急、小児医療の高松市全域の充実。 ・ 市民病院で小児科医療の充実をはかってほしい。 ・ 病院について、紹介状の提否（特に総合病院へ行くとき）。救急病院の設置を増やす。介護タクシーについて、介護タクシーは家の人（付き添い）が乗れないので病院に着いてから付き添ってくれる人が必要。

政 策	自 由 意 見
1 1 健やかに暮らせる環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦労して働いても一定額を超えるとある治療の補助金が出ないという理不尽なことがあります。 ・ 昨年家族が、網膜剥離から脳梗塞、拒食症、うつ状態になり病院を転々としたが、医療費・国民健康保険に迷惑をかけると気にし、悩んでいた。こういう相談ができる専門の窓口を県や市に設けてほしい。
1 2 いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活保護の認定について、車の購入はどう把握しているのか。私の知っている限り新車を乗っている人が数人います。ちゃんと調べて支給してください。 ・ 本当に困っている人に支援されているのか疑問に思う。書類上、形式上、整っていれば誰にでも支援しているのではないか。 ・ 高齢者が多くなるのだから高齢者に利用してもらえる施設を公共交通機関が便利な、街の中心近くにつくってほしい。 ・ 高齢者福祉にもう少し配慮が必要かと感じます。また、将来の高松市を担う子ども、幼児の育成教育にも力を入れてほしい。なお、高齢者については養護するだけでなく、社会資源としての活用もできるのではないかと考えます。 ・ 高齢者の介護福祉をもっと安く、入所を早く受けられないか。 ・ 後期高齢者の健康保険料が全国でもトップ10です。もう少し高齢者をいたわる保険料を考えてほしい。 ・ 高齢者のために運行バスの便を増やしてほしい。 ・ 高齢者に対するおむつの無料配布や介護者への見舞金で喜んでいる一方、後期高齢者の保険料や年金から引き落とすことに不安と不満を感じている。 ・ 介護するものにとって、いろいろな書類が複雑で大変です。もう少し簡単にならないものか。 ・ 福祉に携わっている方へ賃金を増加すべきだと思う。 ・ 国民年金よりも生活保護を受けて生活している人のほうが恵まれている場合がある。 ・ 高齢者のために健康づくりに関係したことをしてほしい。 ・ これから益々高齢化社会になる中、老後を安心して暮らせるような政策に取り組んでいただきたいと思います。 ・ 高齢者の年金が目減りしているので増額してほしい。 ・ 全国的に生活保護の申請を断られたり打ち切られたり、申請できなくて亡くなったりという現状がなくなるよう、最低限の生活を保障してください。 ・ 60歳を過ぎても市民税をたくさんとられる。払わないと延滞金がつく。不公平である。 ・ 高齢者のためにお知らせはわかりやすく、文字を大きく。 ・ 高齢者を受け入れられる施設の増設を希望します。 ・ 介護福祉施設の職員の現場での衛生面の向上。 ・ 高松市は福祉の面で行き届いています。母子手当の支給によって生活がずいぶん助けられました。

政 策	自 由 意 見
1 2 いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障制度を充実し、安心して老後の生活を楽しめるような社会であればいいと思う。 ・ 生活保護対象者の基準見直し。
1 3 魅力あふれる観光・コンベンションの振興	<ul style="list-style-type: none"> ・ サンポート高松の催物を見学したいけれど、駐車料金が高くて行けない。瀬戸内の風にも触れたい。 ・ 国分寺跡について何かの有効利用してほしい。管理人を置いてほしい（資料館の人ではなく）。不審者がいてもすぐに対応してもらえない。ベンチもない。国分寺史跡公園内の伽藍配置模型内に子どもが入って上ったり大人も入って歩いたりしている。大切に保存しないといけないし、怪我をすると危ない。外灯設置と環境美化を進めてほしい。 ・ うどんを中心に香川・高松に観光客が集まるようなもっと魅力あふれた環境の提案をお願いしたい。 ・ うどん屋の排水浄化装置設置が楽になるように補助してあげてほしい。香川のため高松のため功績を果たしてくれているうどん屋を応援してほしい。 ・ 冬のまつりでの小学生の描いた絵の展示や鳥取県から運んでくる雪など、相当の予算をつぎ込んでいると思うが、是非続けてほしい。 ・ 安全な高松、自然と一つになった高松、地球で水を語れる高松をつくり上げ発信させたい。 ・ 屋島山頂に行く道路を無料にしてほしい。 ・ 文化あふれる街、全国に誇れる街づくりに心がけてください。 ・ 観光都市、高松を復活させることで雇用促進にもつながると思います。 ・ 高松駅から湾岸線の利用、交通、モノレール等により総合運動公園、五色台、白峰寺の活用、春、秋に観光を望む。 ・ 観光地を増やしてほしい。 ・ 有名人をたくさん呼んでほしい。 ・ 地域でのいろいろなイベント・祭など、それぞれの町で協力しながら市と共に育っていけばもっと活性化した高松になると思う。 ・ うどんブームで注目されている高松の商店街が閉鎖されている状態は寂しいので活気ある高松に。 ・ 観光に関して、うどん以外にも屋島や八栗などもっとよいところを出して行ってもらいたい。 ・ 高松市は都市としての魅力がなく居住していく上で価格的にも安全的にも良さを感じない。古い習慣が悪く生き続けている。 ・ 街に活力がない。常住者で活力が出ないのなら、観光で他地域の力を取り込む工夫が必要だがその道のプロがいない。狭い香川県の魅力が狭いだけというマイナスになって出ている。街にも商店にも個性と魅力がない。納税者のために公平に税金を使ってほしい ・ 高松市はPRするところがない。

政 策	自 由 意 見
1 4 地域を支える産業の振興・地域経済の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 四国支店がなくならないように企業支援を。 ・ 高松オリジナルブランドの確立、地域色が乏しい気がする。 ・ 地産、地消の働きかけをもっとお願いしたい。食育から広がる家庭の温かさ、心と体の健康へとつなげてください。農家への理解と協力を。 ・ 下水道設備の整わないまま用水路へ生活排水が流入。汚染による米作りへの心配。まずは環境維持優先に開発を考えてほしい。
1 5 安定した魅力ある就業環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正社員枠がなく厳しい現状に対して、国保の支払いなど苦しい状況にあります。市として弱者に温かい対応をお願いします。 ・ 若年層の就職の支援をすることで才能ある若者たちが地元に残り、高松市の未来にも希望が見えてくるのではないのでしょうか。 ・ 本当に働く能力と意欲を持ちながら、就業が困難な社会になってきた。不況の為ではなく、若い世代が安楽だけを望み、仕事することに向上心を発揮する態度が見られなくなっているように思う。職安は現況、単なる仕事の斡旋と給付金をするだけの機関になっているように思う。年齢制限をしないより逆に年齢相当の求人を促すよう、強い態度で企業に働きかけるような意味のある行政を行ってほしい。 ・ 失業者に対する社会保障の安定（特に45歳以上）
1 6 人が行きかう多彩な交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高松市の立地条件や人口からみて国際化や表面的なイメージアップを図るよりも福祉や教育、防災等を整えるほうが重要だと思う。 ・ 人づくり、特徴ある高松市に。たとえば海、自然をテーマに高齢者をたくさん呼び込むなどの特徴ある町づくり。 ・ 国際的な観光のPRと振興
1 7 拠点性を発揮できる都市機能の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化センター、生涯学習センターが遠すぎる。 ・ 市の人口、規模より町が広がりすぎている。郊外は郊外の良さ、田園風景を残し、中心部に人口を招き入れる事が必要ではないか。 ・ 駅前に自転車の駐輪場を。地下の利用は不安なのでぜひ地上の整備をしてください。 ・ 中心市街地活性化政策などは大型店出店（無料駐車場）によって人口の流動は避けられないのではないか。 ・ 中央商店街に空きテナントが多すぎる。郊外の大規模店舗に負けない複合施設など市の力も借りて復興してほしい。 ・ 大規模店舗の郊外での出店により中心部のさびれが気になります。常盤街の対策、活性化が望まれます。 ・ 道州制という行政枠組みが変わることが近い将来訪れると思うが「四国州の州都は高松市こそがふさわしい」というアピールを市民にしておくべきだ。 ・ 瓦町商店街がもっと賑わうといい。 ・ 街の駐車場料金が高い ・ 中心市街地の開発について、あちらこちらでバラバラな開発をするのではなく、商店街を利用できるように無料駐車場を多く増やしてほしい。

政 策	自 由 意 見
1 7 拠点性を発揮できる都市機能の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路工事が多すぎ。せっかくきれいに整備しても下水工事や電気工事などで掘り返されてつぎはぎだらけ。三車線の道路も年度末になると工事で一車線がふさがれて交通渋滞が発生している。
1 8 快適で人にやさしい都市交通の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高松市南部の交通手段が乏しい。電車の駅を増やせないか。(香川町、香南町、塩江町) ・ 均一循環バスが運行されているが、屋島地区を回らないため残念。路線を増やして利用者の底上げを。高齢者の外出機会も増え、運転免許返上後の貴重な足となり得ます。 ・ 市民病院や中央病院などが移転すると市内のバス路線の廃止が気になります。高齢者のためにも生活基盤をなくさないように配慮願います。 ・ 市郊外での自転車道・歩道の整備が不十分でところによっては車道にはみ出しての走行がみられる。危険なので早急に整備してほしい。 ・ J R高松駅と琴電高松築港駅の統合を。パーク・アンド・ライドの駅を増やす。 ・ 車を使わなくても市内を動き回れる環境づくりをしてほしい。環状線ができれば中心部が賑わうのではないか。 ・ 自転車の通路、歩道がもっとあればいいと思います。 ・ 自転車の多い市でNOマイカー通勤を実施している割には自転車道の整備がほとんどされていないと思います。 ・ 車がなければ移動が不便です ・ 中心部に人が集まらないのは自転車が商店街をスピードを出し、走行しているため。松山市は自転車を押していくことが徹底されている。マナーが悪いのに、自転車を安易に励行するのはいかがなものか。 ・ 自転車、原付など暴走しないように路肩にも気配りがほしい。特に工事後の道路の凹凸、強風の時危険を感じる。
1 9 計画的な市街地の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市街地再開発など街を活性化するのにあたり、人々の声とか市場性の有無を充分リサーチしているのか疑問に思う。 ・ 太田第2地区は土地整備ができていて公園も多く暮らしやすい環境です。高速道路下の空間もふれあい広場や公園などを作り有効活用してください。 ・ 中心市街地の開発ばかりで郊外の道は整備がされていない。同じ税金を払っているので同じように整備を進めてほしい。 ・ 消防車も救急車も入れない狭い市道があってもよいのか。 ・ 車の通らない広い道はいらないと思う。 ・ 大型スーパーのオープンによって周辺の道が混雑するので、抜け道をあらかじめ造るなどの対策をしてほしい

政 策	自 由 意 見
19 計画的な市街地の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高松市内北部の東西線に比べると南部の交通量が飽和状態になっている。中間町空港線の開通も視野に入れ、一日も早い道路整備を願う。 ・ 中心部にマンションやスーパーを建設することで子ども世帯が集中してしまい、学校施設の老朽化が進み、数も足りなくなっている。本来の人間育成にもっと資金を回すべきであり、公平に使ってほしい。 ・ 道路を掘り返したり、計画性のない工事が多いように思える。 ・ 道路の補修が部分的にしか行われず、アスファルト片がはがれて家の中に入ってくるようになった。 ・ 位置指定道路の公営化 ・ 市民病院への移動において道路整備、交通渋滞緩和等をしてください。 ・ 琴電円座駅の北方面（休耕田、長尾コンクリート空地）の公的開発整備を一市民として希望します。 ・ 都市計画が機能的ではなく都市郡の空洞化対策が必要です。 ・ せまい土地、古い住宅が4m公道に面していないため建て替えができませんが規制の緩和はないのでしょうか。 ・ 公共工事は市県等で連携して一度に済ませること。 ・ 塩江は高齢者が多いので若者が住める街にしてほしい。 ・ 山間部は市内に比べいろいろな面で格差があると思います。特にガードレールもなく、危険な場所が多くあります。道路側の山々の木々の処理ができていません。お年寄りが8割を占めているため大変です。せっかく土地があるのに荒れていくのは残念に思います。
20 魅力ある都市空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高層マンションが建ちすぎなので、高さ制限を厳しくしてほしい。 ・ サンポート周辺、中心街にお金をかけすぎだと思う。 ・ 高松市は海や里山、田畑などの風景が美しいところなのに最近の住宅、高層マンションの建築によって景観が失われている。緑豊かな高松市であるからこそ価値ある市と言えるのではないのでしょうか。 ・ 高松市は瀬戸内海の多島美や温暖な気候、街がきれいな事で世界的に見ても魅力的な地域であると思う。文化やスポーツ、食育などの内面を充実し、うまく情報発信すれば国内外を問わず世界中から人々が訪れるような街になると思います。 ・ 緑化を推進するも管理が甘くあちらこちらで枯らしている。 ・ 以前は調整区域であったので広々と環境がよかったが調整区域でなくなったとたん分譲地として土地造成が始まりむやみに住宅が増えている。自然の生態系環境を、と言うのであれば田畑をなくしてしまうのはどうかと思う。

政 策	自 由 意 見
2 0 魅力ある都市空間の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 2月頃から始まる中央通りのライトアップは必要なのでしょうか。 ・ 道路整備も大切ですが、緑豊かな自然あふれる街になればいい。
2 1 高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の成果を知りたい。 ・ 以前ケーブルテレビに関するアンケートがあり、多数の世帯が希望しているにもかかわらずケーブルテレビ、光ネットなどが牟礼地域に拡張される予定は今のところないとのことでした。ケーブルテレビなどは特に高松市に関する番組もあるはずなのですが、合併後の町は関係ないと言われている気分です。早急な対応を希望します。 ・ 高松市は通勤族の多いまちだと思います。市の行事の情報や行政の情報を得やすい環境づくりが必要だと思う。 ・ 情報公開の場があまりにも少なくよく理解できない。もっとよく全体をみて、本当のニーズをその目で確認すべき。机上の討論は後でいいと思う。 ・ 高松市の取組みについて市長定例会見を見ることで分かりやすくなったもののまだまだ不十分に思います。HPなどの情報公開ももっとわかりやすく住みやすい市にしてください。 ・ 以前住んでいた町では検診も個々に案内があり毎年無料で受けられ自治会に入っていないなくても広報が配布され住民と行政の距離が近かったように感じる。高松市は自分で調べないと情報が入ってこない。 ・ 市政の取組み、内容をHPでもっとわかりやすく載せてほしい。 ・ 数年前の高潮被害による借り入れの返済をいまだにしています。湾岸工事、排水施設対策の情報をわかりやすい方法で公開してください。 ・ 保育所入所の案内についてHPだけではわからず聞かないとわからない情報が非常に多い。高松市に転入してきた者に対して情報公開をもっとわかりやすく具体的にしてほしい。 ・ ごみを分別しているがそれぞれの最終報告をしてほしい。 ・ ハイキングコースやウォーキングコースの情報を広報、HPなどでもっと紹介してもらいたい。 ・ イベント情報をもっとわかりやすく提示してほしい
2 2 参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高松市民がもっと自治会に参加し活気ある素敵な高松市になるように政策を進めていくことが大切だと思う。 ・ コミュニティが一般市民に浸透していない。 ・ 子どもや高齢者が安心して集える場所を増やしてほしい。 ・ 地域住民ともっと交流が持てる場を提供してください。 ・ 郡部における文化コミュニティ活動をより推進し広域化による住みやすい都市づくりを目指してほしい。

政 策	自 由 意 見
2 2 参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティアに参加したり活動することで市民の人々が身近に感じられるようにしてほしい。 ・ 地域住民の自治組織体制が定着へ動き始めていると思われる。 ・ 食物アレルギーの子どもをもつ親子のために市県主催のアレルギーの会を作ってほしい。これからも増えていくであろうアレルギーを持った子どもを持つ家族同士の情報交換や孤立しないための仲間づくりが絶対必要だと思う。
2 3 社会の変革に即応した行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民税が横浜と同じくらい高い。 ・ 行政改革（部・課等の整理統合、職員数削減、業務民間委託など） ・ 財政改革（県等と見合った給与水準、政務調査費削減など財政支出の見直し、無駄使いをなくし不必要な道路建設等、予算を使い切らないように） ・ 高松市議会海外行政視察について、税金を使うならば市民全員にもっと分かるように公開公表してほしい。 ・ 高松市は税金や公共料金、保育料が他の県市と比べて高く感じる。 ・ 道路を増やす費用を別のところで使うべきだ ・ もっと市長の政策を明示し、市民にわかりやすい形で広報し、市民との対話をもっと増やしてほしい。 ・ 高松市役所内部の縦割りをなくし、もっと市政としての中期長期的ビジョンをもって政策運営にあたってほしい。 ・ 役所勤務の方は民間での厳しさや危機意識水準が低すぎる。税金の無駄遣いを考え直してほしい。 ・ 台風で被害を受けましたが、直後の対応が悪すぎです。弱者へのサポートを考え直してください。非常時の書類提出なども一箇所にしてほしい。 ・ 行政の多様化に基因する事、やむを得ないものと思料する。市の財政など考慮し、行財政の効率化を図り、市域住民の福祉向上に努力されんことを切望する。 ・ 市債発行のお知らせをもうちょっとわかりやすくしてほしい。 ・ 水道料金の引き下げ。 ・ 徴収については期限があっても還付については手続きが多く申請しなければ払われないのはおかしい。 ・ 住民票など、役所の時間外で利用できる、自動発行の機械をもっと増やしてほしい。 ・ 市議会議員の人員減をして少数精鋭で検討（歳費減）してほしい。税金滞納者の徹底した徴収に取り組んでほしい。 ・ 報道機関による行政の報道は県が中心になっている。市長が市政についてマスコミにどんどん出て市の重要課題、市民に痛みを与える事を伝えるべきだ。ケーブルテレビでの報道や質疑応答だけでは不十分に思う。

政 策	自 由 意 見
<p>2 3 社会の変革に即応した 行財政運営</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高松は全国の中でも災害も少なく行政サービスもよい方だと思う（住みやすい街だと思う）。 ・ 高松市職員の人員削減、給料の見直し、住民税の減税を求めます。 ・ 市職員の対応が年々よくなっている。 ・ 高松市職員の給与が中小企業に比べてあまりにも高すぎる。 ・ 超過勤務の削減。 ・ 市民サービスに携わる人のマナーが悪いと思います（特に中年、年配の男性）。 ・ 民間と市職員との差が多く不満。市職員は本当に市民の生活を考えているのか。賃金が税金からだと考えたことはあるのか。 ・ 県、市の職員の社宅・保養制度は廃止すべきだ。 ・ 職員の教育を徹底してほしい。 ・ 市民税、住民税が高すぎる。企業や病院など、ありとあらゆるところで経費削減、コストカット、改善など行われているので高松市も目に見える形で示してほしい。 ・ 高松市に魅力を感じない。高い税金を払っているのに何をしているのかわからない。 ・ 市民税をはじめ各種税金が高すぎる、国保料や国民年金保険料が高すぎる。もっと経費削減し税金を安くするべきである。 ・ 市政報告を統計、グラフ等を使用してもっと見やすくしてほしい ・ 副市長を二人置いた事は財政の面から考えてもかかげる政策と矛盾していることが多い。 ・ 公共料金の見直し。 ・ 時代にあった市政と県民の皆様の協力で老若共々安心した生涯を送れる様、切に希望します。
<p>2 4 その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国に先駆けて何かをする。市民に対して良いことは周りを見ずに行う。市としての独自の行動を希望します。 ・ 市政について深く考えた事がなかったので今回の満足度調査で自分なりに考えることができました。これからはもっと市政に関心を持って様々な取り組みに目を向けながら暮らしていきたいと思っています。 ・ 堅実で安定した市政であれば、その上に住む市民も健康でいられるでしょう。 ・ このアンケートは無理があると思います。各分野にどの程度予算を割り振っているのか、予算の推移はどのようになっているのか、などの資料が必要と思われます。 ・ できるだけ市民の声が反映されるようにしてほしい。無駄使いや不祥事は論外。検討は十二分に、決定したら素早く。税金で仕事をしている事を忘れずに。

政 策	自 由 意 見
24 その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支所では即答できないことが多いように思います。 ・ 合併後、市役所に行くのに時間がかかります。なるべく支所で済ませられるよう配慮してください。市職員の教育の見直しをお願いします。 ・ 合併してよかったと思えるよう旧市内中心に事業を実施するのではなく合併した田舎への施策の充実も必要である。 ・ 合併したことによってすべての面において悪くなった。 ・ 土地の有効利用ができないのは若者が農業をしたがらないから。市街地がきれいなのに田舎は放棄地などが荒れている。 ・ 市長にもっと高松の歴史を勉強してほしい。 ・ 市政を引き継ぐたびに一からやり直しなのではないか。 ・ 満足度調査によって自分たちの住む地域のことを考えることができました。上から目線ではなく市民の視線にたって見直してみてください。見え方が変わってくるのではないのでしょうか。 ・ いろいろ取り組んではいるようだが心地よい進歩は見られない。 ・ アンケートの質問が漠然としすぎて答え辛い。 ・ アンケートの内容が難しすぎてわかりにくい。 ・ 合併したら物事の処理が遅れるのではないかと思っていましたが、市役所の対応は迅速かつ丁寧に教えて下さり支所より行きやすく感謝しています。 ・ 自治会で高齢者だけや共働きの家が多く、役員のなり手がありません。市報配りを市の方ですか、月1回にするなどの対策を考えてください。 ・ プール金問題での厳罰化。 ・ もう少し書式をつめればこの紙1枚でも節約できたのではないか。 ・ 実害だけでなく風評被害で大変な迷惑を市民は受けている。 ・ 市職員が勤務時間に週2、3回病院にいつているとかいないとか。 ・ 市長が敬老会においでくださったことを大変感謝している。 ・ 便利さが市を豊かにするとは思えません。あまり人の通らない道路、大型店など背伸びした都市にならず人にあった街づくり、地形にあったやさしい街づくりを目指してもらいたい。建物にお金をかけるより人づくりにお金をかけてほしい ・ 議員の仕事は何ですか。大半の議員は出勤もなく、議会が始まれば聞いているだけ。また同志会に入らなければ何もできないとか。 ・ 県営球場の催しがないうきに市民が集える企画を考えてほしい。 ・ 豊島美術館の建設反対 ・ 豊島にごみを大量投棄させた人が勲章をもらうとは・・・

